

BTGin OKBT (酵素人参)による 動脈硬化と血圧への効果 ヒト臨床試験 (健常者)

Journal of the American Society of Hypertension 8 (8) (2014) 537-541

目 的

健康な成人の動脈硬化、上腕血圧、中心動脈血圧を含んだ動脈の血圧の血流動態を、BTGin OKBT (酵素人参) の単独経口投与による即効性を評価。

方 法

デザイン: 二重盲検、無作為化、クロスオーバー、プラセボ対照

材 料: BTGin OKBT (総サポニン 30% と Rg3 10% 含有の Rg3 を強化した高麗人参エキス)

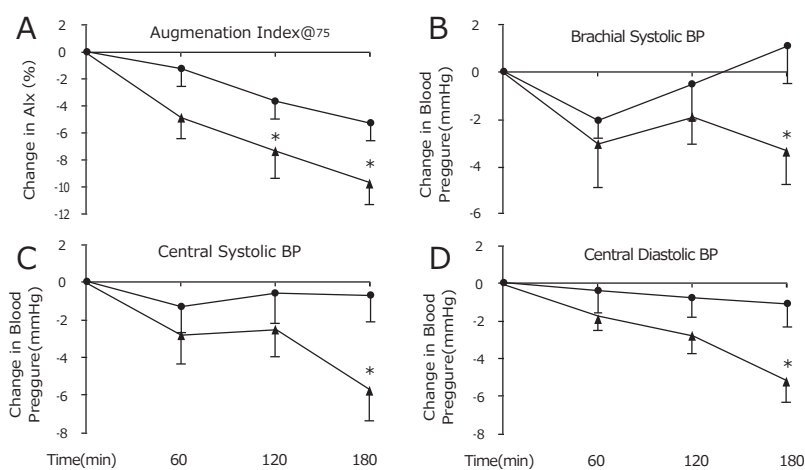
被臨床者: 年齢 18 ~ 70 歳、体質量指数 < 30 kg/m²、上腕動脈血圧 (収縮期 / 拡張期の血圧 140/90 mmHg 未満)。

被臨床者の除外基準: The Joint National Committee VII 分類基準による。

高血圧の存在、第 1 型糖尿病、腎臓や肝臓疾患、血液異常、妊娠、授乳中、薬服用、最初の研究訪問の 3 週間以内にハーブ健康食品を摂取、自己チェックで重大な病気、1 日に 2 杯以上の飲酒

結 果

23 人が臨床を完了



OKBT400mg (▲) と対 照 群 (●) 投与と比較しての即効性

A) 脈派指標 (血管硬直度)

(-4.3 ± 8.9%, P = .03)

B) 収縮期上腕血圧

(-4.4 ± 10.0 mm Hg, P = .48)

C) 収縮期中心血圧

(-5.0 ± 7.9 mm Hg, P = .01)

D) 拡張期中心血圧

(-3.9 ± 6.6 mm Hg, P = .01)

結 論

本研究で、高麗人参およびジンセノサイド Rg3 が血管内皮機能と心血管リスクの改善に関与しているという既存の臨床試験がさらに裏付けされることになった。

これは健康な人に Rg3 を強化した BTGin OKBT が心血管リスク管理のための予防的な健康食品としての可能性を示唆している。